

無聖

第91号



◆「随縁」～和合のみ教えのもと～

会長 牧 野 隆 信…………… 2

◆第29期新役員一覧…………… 2

◆令和6年度事業報告…………… 3

◆令和6年度収支決算報告…………… 4

◆令和7年度事業計画…………… 5

◆令和7年度予算書…………… 6

◆令和7年度ソフトボール大会報告…………… 7

◆サンタピアップみやぎボランティア会…………… 7

◆令和7年度定例総会報告…………… 8

◆令和7年度第一回研修会…………… 8

◆新入会員紹介・卒業会員・今後の予定…………… 8



会長挨拶

「随縁」～和合のみ教えのもと～

第29期会長 高林寺住職 牧野隆信

宮城県曹洞宗青年会第二十九期会長就任に際して挨拶を申し上げます。

この度、四月の定例総会において宮城県曹洞宗青年会第二十九期会長を拝命致しました第四教区 岩沼市高林寺住職牧野隆信と申します。誠心誠意、覚悟をもって大任を果たしてまいります。皆様方よりご指導を賜りながら務めて参りたいと存じますので何卒宜しくお願い申し上げます。

昭和四十四年に県内諸老師が結集され宮城県曹洞宗青年会が発足されました。会の目的を「会員相互の研修と親睦」「布教化活動の推進」と定め、取り巻く環境が絶えず変化していく中にあっても、互いに手を取り、研鑽を重ねながら、その時代に合わせた不断の努力により、約六十年にも及び歴史を歩んできました。その偉業を尊崇する念を持つとともに改めて宮曹青会長という責任の重さを感じ、誠に身の引き締まる思いが致します。

【今期スローガンと運営方針】

私は今期のスローガンに『随縁～和合のみ教えのもと～』を掲げ、尽力して参りたいと存じます。

随縁とは、縁起の法にあるがままに身をゆだねる中で、ただそこに安住することなく自らの行いを通じて道にかなつべく精進するということです。

私たちが生きていく中で順境があり、逆境がありと常に自分の思った通りにものごことが進むわけはありません。

東日本大震災、コロナ禍を経て以前のような日常生活が戻ってきたかと思える今日この頃ではありますが、その実、二度ブレーキをかけた歯車を動かす為にはより大きな力が必要

となります。何かを成し遂げようとするとき、最も大切な原動力は、人と人とのつながりであること、それは私が宮城県曹洞宗青年会でのこれまでの経験を通じて得られた学びであり、やがて自身の信念ともいえるものになりました。

前期千田会長のもとコロナ禍により休止されていた活動の全てを再開するに至りました。その一方、会員が減少していく中で従来通りのパフォーマンスを発揮していくことの難しさを痛感させられた二十八期でもありました。

私たちは、言つてもなく、仏縁に恵まれたことで僧侶になりました。この勝縁を活かすかどうかは各々の行い次第であります。まずこのすばらしい縁に感謝し、そこから「僧侶として何ができるのか。青年僧侶だからできることは何か。」について参究し、同じ時を歩む正会員・賛助会員・特別会員の皆様と互いに学び研鑽し合うことのできる道場としての青年会、それが私の目指す宮曹青です。会員一人一人が創意工夫を凝らし、失敗を恐れず自由闊達に交わることができるよう全力を尽くして参る所存です。

第二十九期では以下の通り、従来の活動を踏襲しつつも時宜に即した企画目標の設定、更には三十期に迎える宮曹青六十周年事業、宮城大会を見据えた体制基盤作りを盛り込んだ事業の展開を目指します。

伝統のある宮曹青会長の責務は重大であります。この尊い縁と、諸先輩方から受け継いだ想いを胸に、一歩一歩、皆様と共に歩んで参りたいと存じます。末筆となりますが、御寺院様会員の皆様、並びに関係各位におかれましては、当会への益々のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

第29期 新役員一覧



会長	牧野 隆信	高林寺
副会長	我妻 俊道	江巖寺
副会長	三宅 大哲	照源寺
副会長	佐藤 泰澄	松岩寺
監事	都築 達明	鉤取寺
監事	佐藤 邦彦	龍雲寺
監事	小石川 一幸	安養寺
研修委員長	桑原 賢龍	大蓮寺
ボランティア委員長	伊藤 大輝	光明寺
交流事業委員長	伊申 光仙	玄光庵
広報編集委員長	川合 恭永	柳澤寺
特設委員長	岩井 太秀	宗禅寺
研修副委員長	後藤 隆弘	全慶寺
ボランティア副委員長	赤間 良器	龍角寺
交流事業副委員長	大枝 徳権	願成寺
広報編集副委員長	小林 信眼	徳本寺
特設副委員長	阿部 真龍	光壽院
事務局長	三田村 孝成	真證寺
庶務	小野寺 太彦	観音寺
全計	小林 宗明	見松寺
全計	計良 弘輝	秀林寺
顧問	草名 雄徳	妙心院
顧問	千田 祥幹	洞雲寺

●全国曹洞宗青年会

副会長 宮本 貴心 石雲寺
広報委員会 仙石 鳳順 湯船寺

●東北地区曹洞宗青年会

連絡協議会

常任幹事 牧野 隆信 高林寺
幹事 我妻 俊道 江巖寺
全 佐藤 泰澄 松岩寺
(地協監事) 三田村 孝成 真證寺

●教区理事紹介

第1教区	中澤 慧乗	善徳寺
第2教区	澁谷 祐輝	金勝寺
第3教区	村上 孝宗	玉川寺
第4教区	田村 顕裕	吉祥寺
第5教区	大川原 啓介	徳成寺
第6教区	齋藤 由堂	真龍院
第7教区	三田村 仁道	糟川寺
第8教区	大友 泰賢	龍川寺
第9教区	青木 崇玄	妙傳院
第10教区	宮本 瑛二	東光寺
第11教区	米谷 文彬	西雲寺
第12教区	畑山 泰賢	満照寺
第13教区	石山 宗彦	溪秀院
第14教区	大崎 真人	冷松寺
第15教区	橘 智大	大徳寺
第16教区	片山 宏洋	地福寺
第17教区	佐藤 法隆	龍昌寺
第18教区	菅原 大樹	観音寺
第19教区	岩淵 義慶	常因寺
第20教区	藤原 俊洋	洞雲寺
第21教区	時 泰広	満興寺

令和6年度宮城県曹洞宗青年会事業報告

●宮城県曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
令和6年			
4月1日	第1回役員会・理事会	鉤取寺	
4月17日	定例総会	中央清月記	58名参加
4月23日	宗務所婦人会総会	宗務所	1名参加
5月9日	宗務所寺族会40周年記念式典・総会	アーリー迎賓館（仙台市）	1名参加
6月5日	宗務所共催ソフトボール大会	仙台市海岸公園野球場	223名参加
6月13日	第2回役員会・理事会	鉤取寺	
6月17～20日	能登半島地震支援活動	輪島市・能登町・珠洲市	4名参加
6月30日	サントピアアップみやぎボランティア会総会・研修会	江巖寺	サントピアアップ関係
7月20日	第1回研修会	瑞巖寺（松島町）	52名参加
7月28日	傾聴行茶活動「仏一息」	志津川中央復興住宅	11名参加
8月15日	終戦行持「戦災慰霊供養・平和祈念の鐘」	県内御寺院	
9月5～6日	カンボジア教育支援チャリティバザー	美里町トレーニングセンター	前日73名参加 当日70名参加
9月13日	曹洞宗福島県青年会主催「傾聴研修会」	郡山ビューホテル（福島県）	3名参加
9月29日	慧日寺「禅縁日」（サントピアブース設置）	福島県	サントピアアップ関係
10月9日	梅花流県奉詠大会 （宗務所要請にて広報編集委員会による撮影・サントピアブース設置）	マルホンまきあーとテラス（石巻市）	2名参加 サントピアアップ関係
10月20日	ふうどばんく東北AGAIN主催「みんなのマルシェ」 （サントピアブース設置）	ランチ仙台（仙台市）	サントピアアップ関係
10月22日	第3回役員会・理事会	鉤取寺	
11月10日	「法燈和む会」（サントピアブース設置）	大慈寺	サントピアアップ関係
11月16日	「広げたいアジア子ども支援の輪」（サントピアブース設置）	江陽グランドホテル	サントピアアップ関係
11月17日	「オータムフェア」（サントピアブース設置）	フローラ（村田町）	サントピアアップ関係
11月25日	サントピカカレンダー組立作務	江巖寺	サントピアアップ関係
11月28～29日	滴禅会講伝	洞雲寺・ホテルニュー水戸屋	26名参加
12月6日	第4回役員会・理事会	鉤取寺	
12月9～10日	カンボジアフェア（サントピアブース設置）	セルバ（仙台市）	サントピアアップ関係
12月23日	年次総会・忘年会	中央清月記	52名参加
令和7年			
2月10日	会員大会	ホテルグランテラス・ボウルサンシャイン	のべ98名参加
2月17日	ハガキリサイクルキャンペーン	江巖寺	サントピアアップ関係
2月28日	SVAスタッフ八木沢克昌氏お別れ会	東京グランドホテル	サントピアアップ関係
5～7日	移動研修会	九州方面	26名参加
11日	東日本大震災慰霊行脚	石巻市大川地区	15名参加
13日	第5回役員会・理事会	鉤取寺	
14日	カンボジアフェア	藤崎（仙台市）	サントピアアップ関係

※三役会・各委員会・事務局会は適宜開催

●東北地区曹洞宗青年会連絡協議会（地協）

月 日	事 項	場 所	備 考
令和6年			
6月4日	定例幹事会	ホテルニューカーリーナ（岩手県）	3名参加
9月29日	常任幹事会	山形県	1名参加
11月19日	東北地方集会「山形大会」	ホテルメトロポリタン・山形テルサ（山形県）	27名参加
令和7年			
2月25日	常任幹事会	岩手県	2名参加

●全国曹洞宗青年会（全曹青）

月 日	事 項	場 所	備 考
令和6年			
5月23日	50周年記念式典	東京グランドホテル	7名参加
5月24日	記念講演・定期総会	東京グランドホテル	7名参加
7月8日	災害復興支援活動東北管区研修会	見松寺	33名参加
11月21日	臨時評議員会・臨時総会・創立50周年記念事業 両大本山報恩拝登	永平寺	4名参加

令和6年度 収支決算報告

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

●収入の部

項 目	本年度予算	本年度決算	比較増減	備 考
I 会費収入	3,235,000	3,135,000	▲ 100,000	
1.正会員	1,770,000	1,610,000	▲ 160,000	10,000円×161名
2.賛助会員	785,000	825,000	40,000	5,000円×165名
3.特別会員	680,000	700,000	20,000	10,000円×68団体 過年度分振込含む
II 助成金	300,000	300,000	0	宗務所より
III 雑収入	6,787	160	▲ 6,627	利子
IV 繰越金	1,658,213	1,658,213	0	前年度より
合 計	5,200,000	5,093,373	▲ 106,627	

●支出の部

項 目	本年度予算	本年度決算	比較増減	備 考
I. 会議費	250,000	225,000	▲ 25,000	
1.総会費	100,000	100,000	0	定例総会・年次総会
2.理事会費	25,000	25,000	0	会場費 5回
3.役員会費	25,000	25,000	0	会場費 5回
4.委員会費	100,000	75,000	▲ 25,000	4委員会・事務局会開催費
II. 事務費	1,500,000	798,669	▲ 701,331	
1.消耗品費	300,000	16,411	▲ 283,589	事務用品、用紙代等
2.通 信 費	650,000	388,458	▲ 261,542	郵送料、振込手数料、HP管理費、ZOOM使用料
3.印 刷 費	150,000	62,700	▲ 87,300	封筒印刷等
4.備 品 費	150,000	120,000	▲ 30,000	事務機使用料等
5.慶 弔 費	50,000	11,100	▲ 38,900	慶弔電報
6.事務諸費	200,000	200,000	0	事務局・庶務・会計事務費補助
III. 事業費	2,000,000	1,673,637	▲ 326,363	
1.研修委員会	250,000	241,620	▲ 8,380	研修会1回・移動研修会
2.ボランティア委員会	250,000	171,981	▲ 78,019	チャリティバザー
3.広報編集委員会	600,000	550,000	▲ 50,000	『無聖』89・90号発行
4.交流事業委員会	250,000	225,036	▲ 24,964	ソフトボール大会・会員大会
5.教化費	200,000	100,000	▲ 100,000	滴禅会参加費補助
6.事業諸費	450,000	385,000	▲ 65,000	旅費補助
7.会員名簿作成費	0	0	0	第28期会員名簿作成費
IV. 負担金	300,000	237,000	▲ 79,000	全曹青・地協会費、ストックヤード維持費
V. 予備費	550,000	0	▲ 550,000	
VI. 雑 費	250,000	94,322	▲ 114,746	渉外活動費、各会議茶菓等
VII. 繰出金	350,000	350,000	0	
ボランティア基金	0	0	0	
特別事業準備金	350,000	350,000	0	特別事業準備金へ繰出し
復興支援活動金	0	0	0	
合 計	5,200,000	3,403,560	▲ 1,796,440	

■特別会計決算書

- ボランティア基金 1,659,364円
- 特別事業準備金 3,462,289円
- 復興支援活動金 1,165,366円

総 収 入 5,093,373円
 総 支 出 3,403,560円
 差 引 1,689,813円

令和6年度の決算書を上記の通り提出致します。

令和7年4月17日 会長 千田 祥幹 ㊞

【監査報告】 令和7年4月2日、1 教区鉤取寺様において監査を行い

令和6年度一般会計が適正に執行され、正確であることを確認いたしました。

監事 小枝 誠智 ㊞ 八巻 英成 ㊞ 酒井 禅悦 ㊞

令和7年度 事業計画

●宮城県曹洞宗青年会

月 日	事 項	場 所	備 考
令和7年			
4月 2日	理事会①	鉤取寺	サントピアアップ関係
4月17日	定例総会（合同委員会）	ホテルニュー水戸屋	
6月 5日	ソフトボール大会	仙台市海岸公園野球場	
6月16日	理事会②	東禅院	
6月29日	サントピアアップみやぎボランティア会定例総会	江巖寺	
7月9日	第1回研修会	岩手県 正法寺	
8月予定	「無聖」91号発行		
9月10日	カンボジア教育支援チャリティバザー	気仙沼市 鹿折ふれあいセンター	
11日			
10月上旬	理事会③	未定	
11月中旬	第2回研修会	未定	サントピアアップ関係
12月上旬	理事会④	未定	
12月上旬	カンボジアフェア	セルバ	
12月中旬	忘年会	未定	
令和8年			
1月下旬	カンボジアフェア	藤崎	サントピアアップ関係
2月上旬	会員大会	未定	サントピアアップ関係
2月下旬	ハガキリサイクルキャンペーン	未定	
3月11日	慰霊行脚	石巻市 大川地区	
3月中旬	理事会⑤	未定	
3月予定	「無聖」92号発行		

※復興関連事業は被災地の事情等を考慮し適宜開催

※役員会・各委員会・事務局会は適宜開催

●東北地区曹洞宗青年会連絡協議会（地協）

月 日	事 項	場 所
令和7年		
6月2日	常任幹事会・定例幹事会	福島県福島市
11月19日	東北地方集会「福島大会」	福島県 郡山ビューホテルアネックス

●全国曹洞宗青年会(全曹青)

月 日	事 項	場 所
令和7年		
5月26日	花まつり 千僧法要	奈良県 東大寺
5月29、30日	中央研修会・評議員会・総会	大本山總持寺

令和7年度 予算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

●収入の部

項 目	6年度予算	7年度予算	比較増減	備 考
I 会費収入	3,235,000	3,060,000	▲ 175,000	
1.正会員	1,770,000	1,500,000	▲ 270,000	10,000円×150名
2.賛助会員	785,000	860,000	75,000	5,000円×172名
3.特別会員	680,000	700,000	20,000	10,000円×70団体
II 助成金	300,000	300,000	0	宗務所より
III 雑収入	6,787	10,187	3,400	利息等
IV 繰越金	1,658,213	1,689,813	31,600	前年度より
合 計	5,200,000	5,060,000	▲ 140,000	

●支出の部

項 目	6年度予算	7年度予算	比較増減	備 考
I. 会議費	250,000	200,000	▲ 50,000	
1.総 会 費	100,000	50,000	▲ 50,000	定例総会
2.理事会費	25,000	25,000	0	会場費
3.役員会費	25,000	25,000	0	会場費
4.委員会費	100,000	100,000	0	5委員会・事務局会開催費
II. 事務費	1,500,000	1,500,000	0	
1.消耗品費	300,000	300,000	0	事務用品、用紙代
2.通 信 費	650,000	650,000	0	郵送料、振込手数料、電話料、HP管理費等
3.印 刷 費	150,000	150,000	0	封筒印刷、プリンタインク代補助等
4.備 品 費	150,000	150,000	0	事務機使用料等
5.慶 弔 費	50,000	50,000	0	慶弔電報等
6.事務諸費	200,000	200,000	0	事務局・庶務・会計事務費補助等
III. 事業費	2,000,000	2,400,000	400,000	
1.研修委員会	250,000	250,000	0	研修会×2回
2.ボランティア委員会	250,000	250,000	0	チャリティバザー
3.広報編集委員会	600,000	600,000	0	『無聖』91・92号発行
4.交流事業委員会	250,000	250,000	0	ソフトボール大会・会員大会
5.特設委員会		50,000	50,000	会議費
6.教化費	200,000	100,000	▲ 100,000	会員大会時助成等
7.事 業 諸 費	450,000	450,000	0	旅費補助(全曹青・地協等)
8.会員名簿作成費	0	450,000	450,000	
IV. 負担金	300,000	300,000	0	全曹青・地協会費・ストックヤード維持費
V. 予備費	550,000	360,000	▲ 190,000	
VI. 雑費	250,000	200,000	▲ 50,000	渉外活動費、各会議茶菓等
VII. 繰出金	350,000	100,000	▲ 250,000	
ボランティア基金	0	0	0	
特別事業準備金	350,000	100,000	▲ 250,000	
復興支援活動金	0	0	0	
宮城大会準備金		0	0	
合 計	5,200,000	5,060,000	▲ 140,000	

■特別会計予算書

- ボランティア基金 1,659,364円
- 特別事業準備金 2,462,289円
- 復興支援活動金 1,165,366円
- 宮城大会準備金 1,000,000円

総 収 入 5,060,000円
 総 支 出 5,060,000円
 差 引 0円

令和7年度の一般会計並びに特別会計予算書を上記の通り提出いたします。

令和7年4月17日 会長 牧 野 隆 信 ㊞

令和七年度ソフトボール大会

令和七年六月五日、令和七年度ソフトボール大会が開催され、お忙しい中たくさんの特例会員様はじめ、二百名を超える会員の皆様にご参加いただきました。

本大会では、コロナ禍の為に中止となっていた決勝トーナメントを5年ぶりに再開することが出来ました。また決勝に残れなかったチームにも大会の最後まで楽しんでいただけるよう「オンリーワン決定戦」を設けたのも新たな試みでした。

大会当日は晴天に恵まれ例年以上の暑さの中、熱い戦いを繰り広げることが出来ました。今期スローガン『随縁』のもと、教区、寺院、企業の垣根を越えて会員皆様に交流を深めていただけたかと思えます。

決勝トーナメントに関する説明不足等、皆様にご迷惑をおかけした部分もございましたが、今大会を教訓としまして、今後の大会運営に役立ててまいります。

最後になりますが、企画・運営等ご尽力いただきました関係各位、またご参加いただきました会員皆様に心より感謝申し上げます。大会の無事圓成をご報告申し上げます。皆様誠にありがとうございました。

(交流事業委員長 伊串光仙)



宮曹青主管 カンボジア教育支援活動 サンタピアアップみやぎボランティア会

令和七年度「定例総会」報告

去る六月二十九日(日)午後三時より江巖寺様(仙台市青葉区)を会場に、令和七年度定例総会並びに研修会が開催されました。当日は三十名の方にご出席いただきました。

第一部、定例総会では、前年度の活動報告および会計報告、今年度の活動計画や方針について協議し、すべての議案が承認されました。

第二部、研修会では、SVVA(公社)シャンティ国際ボランティア会の山本英里氏、村松清玄氏のお二人を講師にお招きし、「シャンティの歩みと平和への取り組み」複雑化する支援現場」についてのお話をいただき、最新のカンボジアの情勢とシャンティ国際ボランティア会のこれまでの歴史を詳しく聞く事ができました。

諸先輩老師方の活動をきっかけに、カンボジアの地で確かに息づいている教育支援活動への理解を深めるとともに、今後の活動を考える上でも大変参考となる研修会となりました。

書き損じハガキの送り先

〒981-3122

仙台市栗生郵便局留「サンタピアアップ
みやぎボランティア会」宛

支援金の送り先

郵便振替口座

名義：サンタピアアップみやぎボランティア会
口座番号：02290-6-48744

サンタピアアップ事務局

〒981-3124

仙台市青葉区上愛子字大針14-1
龍角寺内

TEL：080(314)3020(専用)

FAX：022(362)6121

E-mail：info@santapi.com

ホームページ：

<https://www.santapi.com/>

Instagram：

<https://www.instagram.com/santapi1993/>

santapi1993/



SANTAPI1993

令和七年度定例総会報告

去る令和七年四月十七日（木）「令和七年度定例総会」が開催されました。事務局より定足数が確認され、計六十四名により総会の成立が確認されました。議長進行のもと慎重に審議され、全て承認をいただきました。

途中休憩をはさみ、二十八期と二十九期が交代しての会議運営がなされ、本年度の定例総会が無事終了いたしました。

今期のスローガンは「随縁く和合のみ教えのもと」を掲げ、人と人とのつながりを大切に、皆さまと共に精進してまいります。

第一回研修会 令和七年七月九日（水）

研修会のテーマ「衆縁」のもと、僧堂生活の実践、初心に立ち返ることを目的に、正法寺専門僧堂での研修となりました。拝登調経、諸堂拝観、坐禅、さらには盛田正孝堂長老師より今回の研修会のテーマに沿ったご法話をいただきました。他者や環境の中で自分の存在や行動が成り立ち、それを自覚することの大切さを学びました。

最後は回廊から本堂に到るまで会員総出で報恩の作務をさせていただき、無事に研修を終えることができました。

（桑原賢龍）



新入会員紹介

一 教 区	二 教 区	七 教 区	十 教 区	十四 教 区	十六 教 区	十六 教 区	二十一 教 区
皎林寺	大林寺	威徳寺	龍昌寺	保昌寺	少林寺	清涼院	同慶寺
徒弟	副住	徒弟	副住	徒弟	徒弟	住職	住職
石 龍	田 順	児 泰	北 昌	沼 凌	千 隆	三 浦	木 村
成 成	成 成	成 成	成 成	成 成	成 成	成 成	成 成

卒業会員

二 教 区	七 教 区	十 教 区	十二 教 区	十三 教 区	十四 教 区	十四 教 区	十五 教 区	十五 教 区	十六 教 区	十六 教 区	十七 教 区	十九 教 区
國分尼寺	玉昌寺	興安寺	龍澤寺	金蔵寺	宗恵寺	大慈寺	東陽寺	大雄寺	福田寺	寶鏡寺	清泉寺	普門寺
住職	副住	住職	住職	副住	副住	住職	副住	住職	住職	副住	副住	徒弟
小 枝	千 葉	熊 本	山 脇	渡 辺	長 尾	高 橋	湖 部	坂 部	橘 部	菊 地	丸 谷	高 橋
誠 智	照 彦	淳 法	真 瑞	伸 彦	靖 樹	信 弘	孝 徳	秀 充	勇 貴	龍 範	泰 元	悦 堂

今後の予定

第二十九回カンボジア教育支援チャリティーバザー

◎日時…令和七年九月十一日（水）午後一時より販売
◎場所…宮城県気仙沼市中みなと町五番十二号
鹿折ふれあいセンター（鹿折公民館）
本年も皆様のご参加と物品提供、並びにご協力の程よろしく願いたします。

編集後記

第二十九期の広報編集委員長を務めさせていただきこととなりました。
名簿や無聖作成にあたり編集の確認や撮影協力など、早速皆様のご協力を賜り、感謝申し上げます。
今期は、前期に開設したインスタ等のSNSに注力し、今後を見据えて運営・発信をしてまいります。

無聖に載せられなかった写真も多数投稿しております。是非、ご高覧ください。

（広報編集委員長 川合恭永）



MIYASOU.28
宮曹青インスタ



表紙写真 令和7年度
第11回研修会の様子



無聖 第91号（令和7年8月25日発行）

表紙題字 宗務所長 伊藤守弘 老師
編 集 宮城県曹洞宗青年会
発 行 人 牧野隆信
事 務 局 宮城県遠田郡美里町
南小牛田町屋敷3 真證寺内
T E L 090-2849-3830（専用）
U R L <http://miya-sousei.com>
E-mail miyasousei.online@gmail.com